



2021年5月13日

各位

上場会社名 T P R 株式会社  
代表者名 代表取締役社長兼 COO 矢野 和美  
(コード番号 6463 東証第一部)  
問合せ先 IR・SR 室長 八巻 恵太  
(TEL. 03-5293-2814)

当社子会社（株式会社ファルテック）の個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社ファルテックの2021年3月期個別業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、お知らせいたします。

- ・ 2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）及び  
2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の個別業績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	40,641	△17.9	1,763	17.5	2,155	64.0	1,523	—
2020年3月期	49,476	△5.4	1,500	142.0	1,314	△18.7	△1,404	—

(添付)

- ・ 株式会社ファルテックの開示資料

以上



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 株式会社ファルテック

上場取引所 東

コード番号 7215 URL <https://www.faltec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 文屋 仁志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 篠田 好洋

TEL 044-520-0290

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日

配当支払開始予定日 2021年6月10日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無: 無

決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	69,799	△18.2	1,960	△9.2	2,835	34.9	1,363	△24.0
2020年3月期	85,312	△5.9	2,159	4.9	2,101	△5.5	1,794	72.7

(注) 包括利益 2021年3月期 1,457百万円 (△4.0%) 2020年3月期 1,517百万円 (262.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	145.45	—	7.4	4.1	2.8
2020年3月期	191.38	—	10.3	3.0	2.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 18百万円 2020年3月期 35百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	69,463	21,158	27.4	2,027.76
2020年3月期	69,826	20,070	25.8	1,920.94

(参考) 自己資本 2021年3月期 19,016百万円 2020年3月期 18,014百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	4,256	△3,095	△148	12,710
2020年3月期	6,621	△3,499	△1,271	11,717

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	29.00	29.00	271	15.2	1.6
2021年3月期	—	0.00	—	29.00	29.00	271	19.9	1.5
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	29.00	29.00		27.2	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	4.6	2,200	12.2	2,200	△22.4	1,000	△26.7	106.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 - 社（社名）、除外 1 社（社名） 広東発爾特克汽車用品有限公司
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	9,378,600株	2020年3月期	9,378,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期	687株	2020年3月期	628株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	9,377,961株	2020年3月期	9,377,972株

（参考）個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 （%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	40,641	△17.9	1,763	17.5	2,155	64.0	1,523	—
2020年3月期	49,476	△5.4	1,500	142.0	1,314	△18.7	△1,404	—

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	162.47	—
2020年3月期	△149.82	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	45,173	9,551	9,551	21.1	1,018.52			
2020年3月期	43,021	8,273	8,273	19.2	882.26			

（参考）自己資本 2021年3月期 9,551百万円 2020年3月期 8,273百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(当連結会計年度における重要な子会社の異動)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動が停滞していましたが、政府の経済支援施策やワクチン接種の開始等により緩やかな回復基調に入りつつあります。然しながら新型コロナウイルス感染症変異種の出現や世界的な半導体の供給不足等あり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界の概況は、グローバル生産・販売台数が当第3四半期以降は堅調に回復しつつありましたが、一部半導体の供給不足に伴うお客様の生産調整影響が出始めております。

このような情勢の中、当連結会計年度の売上高は、新型コロナウイルス感染症影響によるグローバルでのお客様生産・販売台数減の影響を受け69,799百万円（前連結会計年度比18.2%減）となりました。

営業利益は、売上高減少に伴う利益減影響をものづくり原価低減活動や経費削減により補い1,960百万円（前連結会計年度比9.2%減）となりました。この結果、当社が重要視している連結営業利益率は2.8%となり、前連結会計年度比0.3ポイント改善しました。

経常利益は、営業外収益として新型コロナウイルス感染症に関連する助成金収入687百万円等を計上したことにより2,835百万円（前連結会計年度比34.9%増）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、1,363百万円（前連結会計年度比24.0%減）となりました。なお前連結会計年度には、固定資産売却益1,538百万円を一過性の特別利益として計上しております。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（日本）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産・販売台数が回復基調にあるものの、上半期に新型コロナウイルス感染症拡大の影響でお客様の生産台数・販売台数が落ち込んだこと等により55,752百万円（前連結会計年度比16.7%減）となりました。セグメント利益は、売上高減少に伴う利益減の影響があったものの、ものづくり原価低減活動や経費削減を推進し、2,346百万円（前連結会計年度比4.7%減）と前年並みの利益水準となりました。なお日本のセグメント利益率は4.2%となり、前連結会計年度比0.5ポイント改善しております。

（アジア）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、日本セグメント同様にお客様の生産台数が落ち込んだこと等により9,690百万円（前連結会計年度比11.2%減）となりました。セグメント利益は、売上高減少に伴う利益減の影響をものづくり原価低減活動や経費削減を推進したこと等で補ったことに加え利益率の高い製品の売上高構成比が上がったことにより1,113百万円（前連結会計年度比19.3%増）となりました。

（北米他）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でお客様の生産工場で長期に操業を停止していたこと等により4,357百万円（前連結会計年度比41.6%減）となりました。セグメント損失は、売上高減少に伴う利益減の影響等により1,470百万円（前連結会計年度は1,327百万円のセグメント損失）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は69,463百万円となり、前連結会計年度末比で363百万円の減少となりました。このうち、流動資産は38,954百万円となり前連結会計年度末比で1,363百万円の増加となりました。流動資産の主な増加は、余裕のある手許資金を保有する方針により現金及び預金の増加992百万円、通年での売上高減少の一方で第4四半期における売上高増加による受取手形及び売掛金の増加396百万円であります。また、固定資産は30,508百万円となり前連結会計年度末比で1,727百万円の減少となりました。固定資産の主な減少は、減価償却等による機械装置及び運搬具（純額）の減少1,195百万円であり、また英国子会社の新工場稼働開始等に伴い建設仮勘定が888百万円減少しております。

負債は48,305百万円となり、前連結会計年度末比で1,451百万円の減少となりました。このうち、流動負債は31,529百万円となり前連結会計年度末比で2,533百万円の減少となりました。流動負債の主な増減は、1年内返済予定の長期借入金の増加1,283百万円、電子記録債務の減少505百万円、短期借入金の返済による減少3,516百万円であります。固定負債は16,775百万円となり前連結会計年度末比で1,081百万円の増加となりました。固定負債の主な増減は、長期借入金の増加2,187百万円、退職給付に係る負債の減少1,381百万円であります。

純資産は21,158百万円となり、前連結会計年度末比で1,087百万円の増加となりました。純資産の主な増減は、利益剰余金の増加1,092百万円、為替換算調整勘定の減少961百万円、退職給付に係る調整累計額の増加844百万円、非支配株主持分の増加86百万円であります。利益剰余金の増加は、剰余金の配当による減少271百万円があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益1,363百万円によるものであります。

当社グループが重要視している当連結会計年度末における自己資本比率は27.4%となり、前連結会計年度末対比で1.6ポイントの上昇となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は12,710百万円となり、前連結会計年度末比で992百万円の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、4,256百万円（前連結会計年度比2,365百万円減）となりました。主な資金の増加は、税金等調整前当期純利益2,732百万円、減価償却費4,013百万円であります。主な資金の減少は、売上債権の増加412百万円、仕入債務の減少498百万円、法人税等の支払1,218百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、3,095百万円（前連結会計年度比403百万円減）となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出3,653百万円、有形及び無形固定資産の売却による収入644百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により運用した資金は、148百万円（前連結会計年度比1,123百万円減）となりました。主な内訳は、短期借入金の純減少額3,466百万円、短期借入金の純減少額長期借入金の返済による支出4,508百万円、長期借入れによる収入7,940百万円であります。

(4) 今後の見通し

2022年3月期の業績見通しにつきましては、売上高73,000百万円、営業利益2,200百万円、経常利益2,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,000百万円を見込んでおります。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、当社と子会社10社及び関連会社1社で構成されており、自動車外装部品、自動車純正用品、自動車関連機器事業を主な事業としております。当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係わる位置付けは以下のとおりであります。

地域セグメント	事業内容	主な商品・サービス	事業会社*1
日本 (5社)	自動車外装部品	ラジエターグリル ミリ波レーダーカバー ウィンドウモール ルーフレール等	当社 (株)テクノサッシュ ◎ (株)北九州ファルテック ◎ (株)いしかわファルテック ○
	自動車純正用品	リモコンエンジンスターター リアビューカメラ等	
	自動車関連機器	車検用機器 タイヤ組立装置 エンジンユニット等	(株)アルティア ◎
アジア (4社) *2 *3	自動車外装部品	ラジエターグリル ウィンドウモール等	佛山發爾特克汽車零部件有限公司 ◎ 湖北發爾特克汽車零部件有限公司 ◎ FALTEC SRG GLOBAL (THAILAND) CO., LTD ◎
	自動車純正用品	車載工具等	
	自動車関連機器	車検用機器	広州愛路特亞汽車設備有限公司 ●
北米他 (2社)	自動車外装部品	ラジエターグリル ウィンドウモール ミリ波レーダーカバー等	FALTEC AMERICA, INC ◎ FALTEC EUROPE LIMITED ◎
	自動車純正用品	ルーフレール等	

\*1 ◎連結子会社、○持分法適用会社、●非連結子会社

\*2 他1社（非連結子会社）については当社グループの事業に与える影響が軽微なため記載しておりません。

\*3 当連結会計年度において、連結子会社であった広東發爾特克汽車用品有限公司は、出資持分の全てを譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

## 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 4. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,717	12,710
受取手形及び売掛金	17,013	17,409
商品及び製品	3,344	3,256
仕掛品	539	606
原材料及び貯蔵品	3,204	3,165
その他	1,790	1,808
貸倒引当金	△19	△2
流動資産合計	37,590	38,954
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,427	10,064
機械装置及び運搬具（純額）	7,672	6,476
工具、器具及び備品（純額）	1,252	1,096
土地	6,187	6,455
リース資産（純額）	1,076	1,368
建設仮勘定	2,986	2,097
有形固定資産合計	28,602	27,557
無形固定資産	1,120	966
投資その他の資産		
投資有価証券	302	360
繰延税金資産	1,684	1,328
その他	531	302
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,512	1,984
固定資産合計	32,236	30,508
資産合計	69,826	69,463



（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,060	8,055
電子記録債務	4,554	4,048
短期借入金	11,130	7,614
1年内返済予定の長期借入金	3,324	4,607
リース債務	805	1,055
未払法人税等	746	493
賞与引当金	982	1,034
その他	4,458	4,620
流動負債合計	34,062	31,529
固定負債		
長期借入金	8,044	10,232
リース債務	316	518
退職給付に係る負債	5,966	4,584
再評価に係る繰延税金負債	1,007	1,007
その他	358	432
固定負債合計	15,694	16,775
負債合計	49,756	48,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	609	609
利益剰余金	13,163	14,255
自己株式	△0	△0
株主資本合計	16,063	17,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	71
繰延ヘッジ損益	△0	—
土地再評価差額金	2,040	2,040
為替換算調整勘定	1,444	483
退職給付に係る調整累計額	△1,578	△734
その他の包括利益累計額合計	1,951	1,860
非支配株主持分	2,055	2,141
純資産合計	20,070	21,158
負債純資産合計	69,826	69,463

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	85,312	69,799
売上原価	73,097	58,750
売上総利益	12,214	11,049
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,054	1,758
給料及び手当	3,221	3,094
賞与引当金繰入額	342	340
退職給付費用	317	302
その他	4,120	3,593
販売費及び一般管理費合計	10,055	9,089
営業利益	2,159	1,960
営業外収益		
受取利息	31	40
受取配当金	9	7
持分法による投資利益	35	18
補助金収入	208	119
助成金収入	—	687
その他	190	176
営業外収益合計	475	1,050
営業外費用		
支払利息	175	135
為替差損	137	20
事業撤退損	60	—
事業所閉鎖損	71	—
その他	86	20
営業外費用合計	532	175
経常利益	2,101	2,835
特別利益		
固定資産売却益	1,538	37
投資有価証券売却益	—	196
課徴金返還額	58	—
特別利益合計	1,597	233
特別損失		
固定資産除売却損	40	106
減損損失	308	208
工場休止損失	—	20
特別損失合計	348	336
税金等調整前当期純利益	3,350	2,732
法人税、住民税及び事業税	966	734
法人税等調整額	411	405
法人税等合計	1,378	1,139
当期純利益	1,972	1,593
非支配株主に帰属する当期純利益	177	229
親会社株主に帰属する当期純利益	1,794	1,363

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,972	1,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	26
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	32	—
為替換算調整勘定	202	△1,007
退職給付に係る調整額	△654	844
その他の包括利益合計	△454	△136
包括利益	1,517	1,457
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,352	1,273
非支配株主に係る包括利益	165	183

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,291	609	11,668	△0	14,568
会計方針の変更による累積的影響額			45		45
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,291	609	11,713	△0	14,613
当期変動額					
剰余金の配当			△271		△271
親会社株主に帰属する当期純利益			1,794		1,794
土地再評価差額金の取崩			△72		△72
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	1,450	—	1,450
当期末残高	2,291	609	13,163	△0	16,063

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	79	△0	1,935	1,229	△923	2,320	1,890	18,779
会計方針の変更による累積的影響額						—		45
会計方針の変更を反映した当期首残高	79	△0	1,935	1,229	△923	2,320	1,890	18,824
当期変動額								
剰余金の配当						—		△271
親会社株主に帰属する当期純利益						—		1,794
土地再評価差額金の取崩						—		△72
自己株式の取得						—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△33	0	104	214	△654	△369	165	△204
当期変動額合計	△33	0	104	214	△654	△369	165	1,245
当期末残高	45	△0	2,040	1,444	△1,578	1,951	2,055	20,070

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,291	609	13,163	△0	16,063
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,291	609	13,163	△0	16,063
当期変動額					
剰余金の配当			△271		△271
親会社株主に帰属する当期純利益			1,363		1,363
土地再評価差額金の取崩					—
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	1,092	△0	1,091
当期末残高	2,291	609	14,255	△0	17,155

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	45	△0	2,040	1,444	△1,578	1,951	2,055	20,070
会計方針の変更による累積的影響額						—	—	—
会計方針の変更を反映した当期首残高	45	△0	2,040	1,444	△1,578	1,951	2,055	20,070
当期変動額								
剰余金の配当						—		△271
親会社株主に帰属する当期純利益						—		1,363
土地再評価差額金の取崩						—		—
自己株式の取得						—		△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	26	0	—	△961	844	△90	86	△4
当期変動額合計	26	0	—	△961	844	△90	86	1,087
当期末残高	71	—	2,040	483	△734	1,860	2,141	21,158

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,350	2,732
減価償却費	4,153	4,013
減損損失	308	208
課徴金返還額	△58	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	34	50
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△252	△442
受取利息及び受取配当金	△40	△48
助成金収入	—	△687
支払利息	175	135
持分法による投資損益 (△は益)	△16	△18
固定資産除売却損益 (△は益)	△1,498	68
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△196
売上債権の増減額 (△は増加)	2,883	△412
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△161	13
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,410	△498
その他	837	△35
小計	7,305	4,882
利息及び配当金の受取額	40	48
利息の支払額	△186	△135
助成金の受取額	—	679
課徴金の返還による収入	58	—
法人税等の支払額	△596	△1,218
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,621	4,256
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6,093	△3,653
有形及び無形固定資産の売却による収入	2,657	644
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△53
投資有価証券の取得による支出	△10	△1
長期前払費用の取得による支出	△55	△32
その他	1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,499	△3,095
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,419	△3,466
長期借入れによる収入	3,000	7,940
長期借入金の返済による支出	△5,524	△4,508
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,063	△1,210
セール・アンド・リースバックによる収入	1,168	1,369
配当金の支払額	△271	△271
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,271	△148
現金及び現金同等物に係る換算差額	△109	△19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,741	992
現金及び現金同等物の期首残高	9,976	11,717
現金及び現金同等物の期末残高	11,717	12,710

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

当連結会計年度において、連結子会社であった広東莞爾特克汽車用品有限公司は、出資持分の全てを譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源配分の決定及び業績を評価する構成単位からなっております。

国内においては当社及び国内連結子会社が、海外においては各地域をそれぞれ独立した現地法人が担当しており、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、「日本」、「アジア」及び「北米他」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	66,928	10,917	7,466	85,312	—	85,312
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,030	158	5	1,194	△1,194	—
計	67,958	11,076	7,471	86,506	△1,194	85,312
セグメント利益又は損失 (△)	2,461	932	△1,327	2,067	91	2,159
セグメント資産	58,404	12,160	8,912	79,476	△9,649	69,826
その他の項目						
減価償却費	2,968	824	367	4,160	△6	4,153
減損損失	0	2	305	308	—	308
持分法適用会社への投資額	86	—	—	86	—	86
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,009	676	2,050	5,736	—	5,736

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	55,752	9,690	4,357	69,799	—	69,799
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,059	80	—	1,139	△1,139	—
計	56,811	9,770	4,357	70,939	△1,139	69,799
セグメント利益又は損失 (△)	2,346	1,113	△1,470	1,989	△28	1,960
セグメント資産	59,510	11,882	8,748	80,141	△10,678	69,463
その他の項目						
減価償却費	2,866	829	324	4,020	△6	4,013
減損損失	2	—	206	208	—	208
持分法適用会社への投資額	104	—	—	104	—	104
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	2,718	258	1,044	4,021	—	4,021

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。



## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,920.94円	2,027.76円
1株当たり当期純利益	191.38円	145.45円

（注）1．潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2．1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	1,794	1,363
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 （百万円）	1,794	1,363
普通株式の期中平均株式数（株）	9,377,972	9,377,961

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。